

2025年秋期(下期)合格目標

**情報技術エンジニア講座**  
Information-Technology Engineers

**TAC LICENSE SCHOOL**

**受講ガイド**

2025年4月～2025年12月

- ・ITパスポート
- ・情報セキュリティマネジメント
- ・基本情報技術者
- ・応用情報技術者

**TAC**

## ■必ずご確認ください

ITパスポート試験／情報セキュリティマネジメント試験／基本情報技術者試験は随時実施、応用情報技術者試験は4月と10月の指定日に実施されます。本試験お申込みの流れにつきましては下記にご案内いたしますが、変更となる場合もございますので予めご承知ください。なお、TACでは受験申込の代行は行っておりません。受験申込手続は必ず皆様方ご自身で行っていただきますようお願い申し上げます。

### ○ ITパスポート

### ○ 情報セキュリティマネジメント

### ○ 基本情報技術者

上記の試験でCBT方式が導入されています。下記、ホームページから希望する試験日時・試験会場を選択してお申込みください。

### ○ 応用情報技術者

本試験は、毎年4月と10月に実施されます。受験の申込は、例年、春期試験は1月に、秋期試験は7月に予定されています。必ずご自身の責任において期限内に手続きを済ませてください。

情報処理技術者試験に関する詳細は下記までお問い合わせください。

独立行政法人 情報処理推進機構（IPA）デジタル人材センター 人材スキルアセスメント部  
〒113-6591 東京都文京区本駒込二丁目28番8号

文京グリーンコートセンターオフィス

◎<https://www.ipa.go.jp/shiken>

# はじめに

この度は、TAC情報処理講座をご受講いただきましてまことにありがとうございます。本書は、当講座を受講される方のため教材や各種フォローサービス等に関するご案内をまとめた“講座別受講ガイド”です。別途お渡ししております『TAC利用ガイド』と併せてご覧ください。

TACは合格のために必要な知識や受験テクニックを受講生の皆様に効率よく提供することにより、最短距離で合格していただくことを第一の目的と考えております。したがって、本書はこれから情報処理技術者試験合格を目指すにあたり、受講生の皆様にどのように当講座を利用していくのか、その効果的な活用方法を項目ごとに要約しております。

皆様が合格を勝ち取れますよう、TAC情報処理講座の講師・スタッフ一同、精一杯サポートさせていただきます。

TAC情報処理講座

# 情報処理講座 受講ガイド

## CONTENTS

### 通学メディア・通信メディア共通編

1. 会員証について	P 4
2. 講義・教材について	P 6
3. 実力テストについて	P 6
4. Web 模試について	P 9
5. 公開模試について	P 9
6. 質問・相談について	P 10
7. 各種フォロー・サービス対応表	P 12
8. 各種サービス提供期限一覧	P 14

### 教室講座編

1. 欠席した場合のフォロー	P 16
2. もう一度講義を受講したい場合	P 18
3. 答案の採点および成績発表について	P 19

### ビデオブース講座編

1. 答練等の受講、答案の採点および成績発表について	P 22
2. 答練・演習の教室振替について	P 23
3. もう一度講義を受講したい場合	P 23

### 通信メディア編

1. 教材発送について	P 26
2. 答案添削の流れ	P 27
3. i-support	P 30
4. スクーリング	P 31

### オリエンテーション編

1. 試験概要	P 34
---------	------

### 巻末編（その他）

1. 住所変更手続き（変更届出書）
2. NEXT割引
3. お問い合わせ先一覧
4. TAC MAP

### マイページ登録について

TAC WEB SCHOOL マイページは、すべての受講生の皆様に登録していただく必要がございます。登録をまだ行われていない場合は、[https://portal.tac-school.co.jp]にアクセスし、→[ログインページへ]→[マイページ登録]と進み、画面の案内に従って登録を完了させてください。

### 以下については別冊「TAC利用ガイド」またはTAC WEB SCHOOL をご覧ください。

### 通学メディア・通信メディア共通編

1. 講座開始日と受講期間
2. 会員証について
3. マイページ登録について
4. 講義出席状況の確認
5. 施設利用上の注意事項
6. 自習室について
7. 日程変更について
8. 教材を紛失した場合
9. 住所等を変更される場合 ※
10. 在籍証明書・履修証明書について
11. TAC利用上の注意事項
12. 災害時の対応・行動

### 教室講座・ビデオブース講座編

1. 教室講座受講上の諸注意
2. 欠席した場合の教材受け取り
3. ビデオブース講座受講上の諸注意
4. ビデオブース利用方法
5. ビデオブースの予約

### 通信メディア編

1. 教材発送について
2. TAC WEB SCHOOL 利用方法
3. TAC WEB SCHOOL に関するFAQ

※住所等を変更される際にご提出いただく「変更届出書」は当受講ガイド巻末に収録しています。

# 通学メディア・ 通信メディア 共 通 編

TAC提携校での各種サービス等は、TAC直営校と異なる場合がございます。  
詳しくは各TAC提携校へお問い合わせください。

# 1 会員証について

TAC受講生となった方には、「会員証」を発行いたします。

会員証は、皆様がTACの受講生であることを証明する大切なものです。TACご利用の際には、常に携帯していただき、以下の注意事項を遵守してください。

## 1. 会員証について

- (1) 会員証は本人のみに有効であり、他人へ譲渡または貸与することはできません。
- (2) 会員証を紛失した場合には、受付窓口にて再発行いたします。なお、再発行には、別途手数料がかかります。この場合、再発行日以前の講義は欠席分を含めて、日程表どおりに出席したものとして扱います。また、テキスト等の教材もお渡し済みとして処理いたします。
- (3) 会員証を不正に利用させた場合、並びに不正に利用した場合には、当該コース正規受講料の3倍の料金を申し受けます。
- (4) 会員証に表示されている有効期限を過ぎると講義の受講、教材の受取、フォロー制度や自習室の利用は一切できません。

## 2. 会員証はこのような場面で使用します

- (1) 教室講義への出席時やビデオブースを利用する時には、会員証を提示してください。

教室で講義を受ける時は、会員証は必ず机の上に出しておいてください。講師・スタッフが専用スキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います（通信メディアの方がスクーリングを利用する際も同様です）。

ビデオブースを利用する場合には、視聴前に受付に会員証を提示し教材をお受け取りください。

※もし会員証を忘れてしまったら…

講義を受ける前に、受付にて「仮会員証」の交付を受けてください。

「仮会員証」の交付がない場合には、講義の受講ができません。

- (2) 教材を受け取る際には、会員証を提示してください。テキスト等使用教材につきましては、受付にてお渡しします。

- (3) クラス振替出席フォロー・クラス重複出席フォローをご利用の際は、会員証をお持ちください。専用スキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います。

- (4) 自習室利用の際にも会員証を携帯してください。スタッフが会員証の確認・スキャンを行う場合があります。

また、お申込みのコースによっては自習室をご利用できない場合があります。詳しくは、『TAC利用ガイド』通学メディア・通信メディア共通編「**6**自習室について」をご確認ください。

### **3. 会員証の有効期限**

- (1) 会員証には、有効期限が表示されています。TACサービスのご利用は、すべて有効期限内に完了してください。また、自習室のご利用も有効期限内となります。
- (2) 会員証の有効期限を過ぎた場合には、教材の受け取りなど「該当する目標年度の各種サービス」のご利用は一切できなくなりますのでご注意ください。
- (3) 会員証の有効期限は、TACサービスの利用期限となります。受講契約の解約・返金時に算定の基礎となる受講期間とは異なりますのでご注意ください。

### **4. 会員証の書替手続き**

お申込みの講座・登録コースによっては、会員証の書替手続き（公開模試の受験票発行など）が必要となる場合があります。詳しくは専用の案内書をご確認いただくか、受付窓口にてご確認ください。

### **5. 会員証を紛失した場合**

- (1) 受付窓口で再発行いたします。その際、①「身分証明書（運転免許証など）」②「証明写真（3cm×2.4cm。紛失した会員証の枚数+1枚）」③「印鑑」をご用意ください。
- (2) 再発行の際は、再発行手数料【会員証1枚につき500円（税込）】がかかります。
- (3) 再発行日以前の講義は欠席分を含めて、登録コースの日程表どおりに出席したものとして扱い、教材はお渡し済みとして処理いたします。  
また、各講座の無料再受講制度についてはご利用いただけなくなりますので、あらかじめご了承ください。
- (4) 会員証の再発行には1週間程度の期間を要します。

## 2 講義・教材について

### ◆配付教材および講義一覧

配付教材はお申込みのコースにより異なりますので予めご了承ください。

### ※教材の訂正情報について

配付教材に訂正が判明した場合は、TAC WEB SCHOOL にて公開しています。ログイン後、学習フォローの【正誤情報】メニューをクリックし、教材の訂正情報を確認してください。

## 3 実力テストについて

### 1. 実施一覧

試験区分	テスト名	答案提出締切日 (TAC必着)
ITパスポート	実力テスト 第1回	2025/12/12 (金)
	実力テスト 第2回	
	実力テスト 第3回	
	総合実力テスト	
情報セキュリティマネジメント	実力テスト 第1回	2025/11/14 (金)
	実力テスト 第2回	2025/11/28 (金)
	総合実力テスト	2025/12/12 (金)
基本情報技術者	実力テスト 第1回	2025/ 9/ 3 (水)
	実力テスト 第2回	
	実力テスト 第3回	
応用情報技術者	実力テスト 第1回	2025/ 8/21 (木)
	実力テスト 第2回	
	実力テスト 第3回	
	午後対策実力テスト ★	2025/ 9/ 4 (木)

## 2. 答案提出にあたっての注意事項

- (1) 会員番号、氏名、テスト区分を必ず記入してください。
- (2) 個人申込みの方は、「団体名」の記入は不要です。
- (3) 教室講座およびビデオブース講座の方は各校受付に提出してください。
- (4) 通信メディアの方は、専用の封筒を使用して切手を貼って提出してください。

専用封筒（定形外郵便）郵便料金		
50g 以内	140 円	【目安】B5 用紙 8 枚まで・マークシート 5 枚まで
100g 以内	180 円	【目安】B5 用紙 22 枚まで・マークシート 12 枚まで

(5) 提出していただいたマークシートは、原則として返却いたしません（TACで保管）。あらかじめご了承ください。

※普通郵便での答案提出は、配達までに最短で翌々日、土日祝日前の投函では4日後以降になりますので、答案提出締切日（TAC必着）までに余裕をもって提出してください。

※郵便料金が変更となる可能性もございます。投函前にご確認ください。

## 3. 答案返却・成績表について

マークシート式の実力テストの成績表は、答案提出から約 10 日後に TAC WEB SCHOOL のマイページ上に成績表を掲載いたします。TAC WEB SCHOOL の利用方法は、『TAC利用ガイド』通信メディア編「2 TAC WEB SCHOOL 利用方法」をご参照ください。なお、会員証有効期限を過ぎますと、成績表の閲覧・ダウンロードは利用できなくなりますので、あらかじめご了承ください。記述式のテスト（前ページの★印）につきましては、答案提出から約 2 週間後に添削した答案を郵送にて返却いたします。

※年末年始および本試験直前は、上記日程で返却できない場合があります。

※答案提出締切日以降でも採点を行いますが、成績表の返却が遅くなります。計画的な学習を行うためにも、できるだけ答案提出締切日までに提出するようにしてください。

### 【閲覧方法】

i 成績表を閲覧する際には、マイページ登録が必要です。本科生・パック生・単科生に関わらず、必ずマイページ登録を行ってください。

ii TAC WEB SCHOOL にログインし、ご自身が受講中の対象講座のページを開き、学習記録の「成績表」をクリックしてください。

### 【閲覧可能期間】

●2025年12月末まで

(応用情報技術者は 2025年10月末まで)



## ◎Web テストについて (TAC Biz School)

ITパスポートのWebテストつきコースをお申込の方は、Webテストをご利用いただけます。  
以下のTAC Biz School からご利用ください。

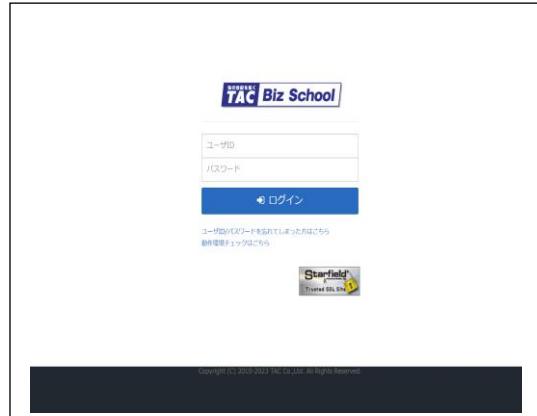
### ◆TAC Biz School 受講サイト

<https://bs2.tac.biz/rpv/>

※詳細は別冊の「ITパスポート Web テスト操作ガイド」をご参照ください。

※TAC Biz School のご利用はお申込み日より  
3営業日後から可能となります。

※会員証記載の接続用 ID・パスワードにてログインしてください。



## 4 Web 模試について

2025 年 9 月に Web 模試を実施いたします。

### 【Web 模試受験対象コース】

- 情報セキュリティマネジメント…「本科生」「本科生B」「ITビギナーズパック」
- 基本情報技術者…「本科生プラス」「本科生」「科目Bマスターコース」

上記コースの方は、Web 模試の受験権利がございますが、別途手続き（無料）が必要です。申込方法などの詳細は 2025 年 9 月以降に郵送にてご案内いたしますので、ご確認の上、手続きをお願いいたします。

## 5 公開模試について

2025 年 9 月に公開模試を実施いたします。

### ●公開模試実施試験区分

- ・応用情報技術者

### ●公開模試が含まれているコース

本科生、本科生（A/B）、本科生プラス、本科生プラス（A/B）、上級コース、上級コース（A/B）受講生の方は、お申込みのコースに公開模試が含まれております。

お申込みのコースに公開模試が含まれている方は、一定の期日までに会場選択等の手続き（受験会場変更手続き）がございます。実施会場、手続き期限などの詳細は 2025 年 7 月以降に TAC WEB SCHOOL のマイページにてご案内を掲載しますので、ご確認の上、手続きをお願いいたします。

### ●公開模試成績表について

マイページ上で Web 返却の上、採点済み答案とともに成績表を郵送いたします。公開模試の提出や返却等のスケジュールにつきましては 2025 年 7 月完成予定の「情報処理講座 公開模試リーフレット」をご参照ください。

# 6 質問・相談について

学習上の疑問点や学習の進め方などの相談事項は、わからないままにせず、解決しておきましょう。質問体制は以下のようにご用意しております。

## 1. 教室講義前後

講義前後に質問・相談を受け付けますので、講師に直接お声掛けください。

## 2. i-support(質問メール)

i-support 内に付属している質問メールにてご質問いただくことができます。

※質問1回につき、質問事項は1項目に限らせていただきます。

※質問をいただいたてから約1週間で回答します。

※年末年始および本試験直前は、回答が遅くなる場合があります。

※質問メールの利用方法は通信メディア編「**3 i-support**」をご参照ください。

※質問メールの最終締切日は、通学メディア・通信メディア共通編「**8 各種サービス提供期限一覧**」をご覧ください。

※受講コースによって質問可能回数が異なりますので、ご注意ください。

## 3. メール

質問専用メールアドレスを設けております。

●専用アドレス 下記記載のアドレス

①タイトルに「情報処理 ○○（試験区分記入）質問」と明記してください。

②返送先のメールアドレス、氏名、会員番号、団体名（個人申し込みの方は「TAC個人」と記入）を明記してください。

③1件につき1間に限らせていただきます（複数ご質問される場合はタイトルを変更して分けてください）。

## 4. 質問回数、質問専用メールアドレス

試験区分	質問メール	アドレス	質問回数
I Tパスポート	○	edpqa@tac-school.co.jp	50回
情報セキュリティマネジメント★	○	edpqa@tac-school.co.jp	50回
基本情報技術者★	○	edpqa@tac-school.co.jp	50回
応用情報技術者★	○	edpqa@tac-school.co.jp	50回

※すべての質問を合算した回数をカウントいたします。

★公開模試、Web模試、オプション講座のみの方は3回までとなります。

## 5. 質問内容について

現在、お申込みのコースのTAC教材に限らせていただきます。受講講座以外の教材（市販書籍、過去の教材、他の資格専門学校で使用される教材、他社で発行されている問題集やテキスト）についての質問や、当該試験の学習範囲を逸脱している質問、他資格に関する質問、当該目標の本試験内容に関わる質問にはお答えできません。受け付けできない質問につきましては、返信もいたしませんので予めご了承ください。

★質問内容は具体的かつ簡潔に記入し、ご利用の際は以下の内容にご注意ください。

- (1) 皆様から寄せられる質問メールには、辞書やテキスト等で調べれば分かるものもあります。「わからない」と思ったら、まずできるだけ自分で調べてみましょう。時間はかかるかもしれませんが、そうやって身につけた知識は決して忘れないものです。
- (2) 質問メールは上手に使って実力アップを図るために、どのテキストの何ページに書いている事柄の、何がわからないのかができるだけ詳しく書いてください。抽象的な書き方はせず、なるべく具体的に明記することで、講師は質問者の理解度に沿った回答することができます。

# 7 各種フォロー・サービス対応表

各種フォロー・サービスの利用は、お申込みのコース、学習メディアに応じて下表の通りとなります。

「●」：標準装備

「◎」：有料サービス

「—」：該当なし

■ITパスポート ■情報セキュリティマネジメント ■基本情報技術者 ■応用情報技術者

	•本科生プラス(A/B) •本科生(A/B) •上級コース(A/B)				•アルゴリズムセット
	教室講座	ビデオブース 講座	通信講座	通信講座	
クラス振替出席フォロー※1	●	—	—	—	—
ビデオブース振替フォロー	◎ (1回/500円)	—	—	—	—
校舎間自由視聴制度	—	●	—	—	—
クラス重複出席フォロー※1.※2	●	—	—	—	—
ビデオブース重複フォロー※2	◎ (1回/500円)	◎ (1回/500円)	—	—	—
Webフォロー※3	●	●	●※4	●※4	—
追っかけフォロー	●	—	—	—	—
スクーリング※5	—	—	●	—	—
i-support	●	●	●	●	—
自習室の利用	●	●	●	—	—

※1 ITパスポート「本科生」、情報セキュリティマネジメント「本科生」「本科生B」の教室講座が対象となります。

※2 会員証に記載されている回数（各講義1回限り）ご利用いただけます。

※3 配信は2025年12月末日（応用情報技術者は2025年10月末日）までです。

※4 DVD通信講座のみ対象です。

※5 情報セキュリティマネジメント「本科生B」、基本情報「科目Aマスターコース」「科目Bマスターコース」、応用情報「本科生プラスA/B」「本科生A/B」「上級コースA/B」は対象外です。

クラス振替出席フォロー	ご都合により出席できない場合、教室講座の他のクラスに出席できる制度です（手続き不要）。 ※テスト類の採点・添削も受けられます。ただし、答案の返却は出席された校舎・クラスでの返却となります。
ビデオブース振替フォロー	ご都合により出席できない場合、ビデオブース視聴にて受講できる制度です〔要予約・1講義500円（税込）〕。※テスト類の採点・添削は含まれません。
校舎間自由視聴制度	申込登録校舎以外でビデオブース視聴ができる制度です。なお、講座を開講している校舎に限ります。
クラス重複出席フォロー	もう一度受講したい場合、教室講座の他のクラスに出席できる制度です（手続き不要）。なお、講座の指定した講義に限ります。
ビデオブース重複フォロー	もう一度受講したい場合、ビデオブース視聴にて受講できる制度です〔要予約・1講義500円（税込）〕。なお、講座の指定した講義に限ります。
We b フォロー	教室講義を収録した動画をWe bにて視聴できます。 ※テスト類の採点・添削は含まれません。
追っかけフォロー	開講日後にお申込みの場合、ビデオブース視聴にて教室講座の日程に追いつける制度です（要予約・手数料不要）。
スクーリング	TAC各校舎で開講されている教室講座に出席できる制度です。
i-support	インターネットを用いたフォロー制度の総称で、「質問メール」「よくある質問」「正誤情報」「講師からのメッセージ」の4つのメニューから構成されています。
質問メール	10ページ・11ページをご参照ください。
質問電話	情報処理講座では質問電話サービスはございません。

## 8 各種サービス提供期限一覧

### 情報処理講座

各種サービス提供期限一覧 [2025年秋期（下期）合格目標]

各種サービスの提供は特にご案内のない場合、会員証有効期限までとなっています。

会員証有効期限 2025/12/31（応用情報技術者は 2025/10/31）

サービス内容	期限	詳細
通学メディアの 教材受け渡し請求期限		受け渡し請求期限付近は、在庫状況により請求当日のお渡しが難しい場合がございます。予めご了承ください。
ビデオブース（フォロー） 視聴期限		ビデオブースのご予約は、視聴期限の前日までにお手続きください。
通信メディアの 教材問い合わせ期限		期限後の教材等の送付漏れ、乱丁・落丁等のお問い合わせはお受けいたしかねます。
講義動画の視聴ダウンロード 利用期限	2025年12月末日 (応用情報技術者は 2025年10月末日)	期限後は講義の視聴・ダウンロードが出来なくなります。
i-support 利用期限		期限後はご利用出来なくなります（質問メールは下記参照）。
質問メール		TAC到着後、1~2週間で回答いたしますが、質問数が多い場合は多少時間がかかることがあります。また、本試験前1週間以内に届いた質問は、本試験日までに返却できない場合がありますので予めご了承ください。
【実力テスト・模試】 Web成績閲覧期限		期限後はTAC WEB SCHOOLへのログインができなくなり、成績表が閲覧できなくなります。
答案提出期限	6ページの「実力テストについて」をご覧ください。	答案提出締切日以降でも採点を行いますが、計画的な学習を行うためにも、できるだけ答案提出締切日までに提出するようしてください。

注：公開模試（自宅受験）の答案提出期限などは専用案内パンフレットなどでご確認ください。

# 教室講座編

「通学メディア・通信メディア共通編」(P 3~14) も  
ご覧ください。

TAC提携校での各種サービス等は、TAC直営校と  
異なる場合がございます。

詳しくは各TAC提携校へお問い合わせください。

# 1 欠席した場合のフォロー

講義に欠席した場合は以下の欠席者フォロー制度をフルに活用してください。

欠席した場合のフォロー方法	サービスの名称	サービスの内容
1. 欠席した講義を他のクラスに出席して受講する	クラス振替出席フォロー ※テスト類の採点も受けられます。	締め切りクラスを除き会員証とテキスト等をお持ちいただければ、ご希望の校舎・クラスで講義が受けられます。(お手続きは不要)
2. 欠席した講義をビデオブースで受講する	ビデオブース振替フォロー(有料) ※テスト類の採点も受けられます (答案は校舎窓口に提出)。	各校舎のビデオブースで講義を視聴できます[要予約、有料￥500(税込)]。詳細は各校舎にお問い合わせください。
3. ご自身のパソコンやスマートフォン・タブレット端末でWeb通信を受講する	Webフォロー(標準装備) ※テスト類の採点も受けられます (答案は校舎窓口に提出)。	Web通信講座の講義をご自身の端末で視聴できます。 詳細は『TAC利用ガイド』通信メディア編「TAC WEB SCHOOL利用方法」をご覧ください。

## 1. 他のクラスに出席する…「クラス振替出席フォロー」

登録したクラスの講義を欠席した場合、同一コース、同一内容の講義に限り、別クラスの講義に出席できます。

※テスト類(実力テスト、答練、演習等)の採点・添削も受けられます。

ただし、答案の返却は出席された校舎・クラスでの返却となります。

※クラス振替出席フォローは、受講地区を問わず可能ですが、登録人数の多いクラスについては、振替出席をご遠慮いただく場合がございます。予めご了承ください。

## 2. 欠席した講義をビデオブースで受講する…「ビデオブース振替フォロー」

欠席された講義を各校舎のビデオブースにて視聴することができます。予約した校舎のビデオブースでご視聴ください。受講・予約の方法は、TAC WEB SCHOOLをご参照ください。

◇有料〔1回につき500円(税込)〕、完全予約制(当日予約は不可)となります。

◇視聴開始日は、各日程表をご覧ください。

※テスト類の採点・添削も受けますが、通常の答案返却よりもお時間を要する場合があります。予めご了承ください。

### **3. We b フォロー**

欠席された講義を、インターネットを利用することによって、フォローすることができます。

◇We b フォローは、すべてのコースに標準装備されております。

## 2 もう一度講義を受講したい場合

### ◆重複受講制度

一回の受講では十分に理解できなかった講義を、もう一度受講したい場合には、同一講義を再度受講することができます。

お申込みの講座や登録コースによって利用できない場合がございます。予めご了承ください。また利用方法等が各校舎によって異なる場合がございますので、詳細は各校受付に必ずお問い合わせください。

#### 1. 対象コース

ITパスポート、情報セキュリティマネジメント、基本情報技術者、応用情報技術者

#### 2. 対象講義

応用情報技術者の公開模試と午後対策実力テストを除く全ての講義ご利用いただけます。

#### 3. 回数

会員証に記載されている回数（各講義1回限り）ご利用いただけます。

#### 4. 利用方法

2つの方法で利用できます。

(1) 他のクラスに出席して重複受講する（クラス重複出席フォロー）。

※複数のクラスが設定されているコースに限られます。

(2) ビデオブース重複フォロー（有料・要予約）で重複受講する。

ビデオブース受講のルールや予約方法などは、『TAC利用ガイド』教室講座・ビデオブース講座編「**4**ビデオブース利用方法」をご参照ください。

### **3 答案の採点および成績発表について**

教室講座で実施したテスト、振替受講や自宅学習で各校受付に提出いただいたテストは、次のとおり返却いたします。

#### **1. マークシート式の実力テスト**

以下の答案の成績表は、約 10 日後より TAC WEB SCHOOL のマイページより確認できます。TAC WEB SCHOOL の利用方法は、『TAC 利用ガイド』通信メディア編「2 TAC WEB SCHOOL 利用方法」をご参照ください（郵送での返却は行っておりません）。

なお、会員証有効期限を過ぎますと、成績表の閲覧・ダウンロードは利用できなくなりますので、あらかじめご了承ください。

《ITパスポート》実力テスト①～③、総合実力テスト

《情報セキュリティマネジメント》実力テスト①②、総合実力テスト

《基本情報技術者》実力テスト①～③

《応用情報技術者》実力テスト①～③

#### **2. 記述式の実力テスト**

以下の答案は、原則として提出から約 2 週間後に郵送にてご登録の住所に返却いたします。

《応用情報技術者》午後対策実力テスト

MEMO

# ビデオブース

# 講 座 編

「通学メディア・通信メディア共通編」(P 3~14) も  
ご覧ください。

TAC提携校での各種サービス等は、TAC直営校と  
異なる場合がございます。

詳しくは各TAC提携校へお問い合わせください。

# 1

# 答練等の受講、答案の採点および成績発表について

## 1. 答練等の受講について

ご視聴いただく講義は解説講義のみとなります。

受講に際しては、以下のいずれかの方法で解答し、その後、講義をご視聴ください。

- (1) ビデオブースで解答
- (2) 自習室にて解答
- (3) 自宅に問題を持ち帰って解答

## 2. 答案の提出・返却について

### (1) 答案の提出について

答案の提出は、各校舎の受付窓口へお願いいたします。

お申込みの講座や登録コース、受講形態によっては自己採点していただくものがございます。

### (2) 答案の提出期限について

お申込みの講座や登録コースによっては各答練に提出期限がある場合がございます。

提出期限については、通学メディア・通信メディア共通編「**③実力テストについて**」にてご確認ください。

### (3) 成績表・答案の返却について

#### ①マークシート式の実力テスト

以下の答案の成績表は、約10日後よりTAC WEB SCHOOLのマイページよりご確認いただけます（Web返却となります。郵送での返却は行っておりません）。TAC WEB SCHOOLの利用方法は、『TAC利用ガイド』通信メディア編「**②TAC WEB SCHOOL 利用方法**」をご参照ください。なお、受講期間を過ぎますと、成績表の閲覧・ダウンロードは利用できなくなりますので、あらかじめご了承ください。

《ITパスポート》実力テスト①～③、総合実力テスト

《情報セキュリティマネジメント》実力テスト①②、総合実力テスト

《基本情報技術者》実力テスト①～③

《応用情報技術者》実力テスト①～③

#### ②記述式の実力テスト

以下の答案は、原則として提出から約2週間後に郵送にてご登録の住所に返却いたします。

《応用情報技術者》午後対策実力テスト

## 2 答練・演習の教室振替について

答練・演習は教室受講生と一緒に受けてみたいという方のために、総合実力テスト・午後対策実力テストに限り、ビデオブース受講から教室受講に振替できる制度です。

### ●対象および地区

《ITパスポート》総合実力テスト … 新宿校、八重洲校

《情報セキュリティマネジメント》総合実力テスト … 新宿校、八重洲校

《応用情報技術者》午後対策実力テスト … 新宿校のみ

お手続きは不要です。会員証を持参の上、教室講義に出席してください。

※定員に達したクラスについては、振替受講をお断りするケースがあります。詳細は各校までお問合せください。

## 3 もう一度講義を受講したい場合

一回の受講では十分に理解できなかった講義を、もう一度受講したい場合には、同一講義を再度受講することができます。

対象コース・対象講義等は下記をご確認ください。また、利用方法等が校舎によって異なる場合がございます。詳細は各校受付にお問い合わせください。

### 1. 対象コース

ITパスポート、情報セキュリティマネジメント、基本情報技術者、応用情報技術者

### 2. 対象講義

応用情報技術者の公開模試と午後対策実力テストを除く全ての講義ご利用いただけます。

### 3. 回数

会員証に記載されている回数（各講義1回限り）ご利用いただけます。

### 4. 利用方法

ビデオルームでのご利用となります。

※一回あたり500円（税込）の利用料金がかかります。

※ビデオルームのご利用は、事前に予約が必要です。

MEMO

# 通信メディア編

## 【Web通信講座】

「通学メディア・通信メディア共通編」(P 3~14) もご覧ください。

TAC提携校での各種サービス等は、TAC直営校と異なる場合がございます。

詳しくは各TAC提携校へお問い合わせください。

# 1 教材発送について

## 1. 教材等の到着日

日程表記載の教材発送日は、TACから出荷する日付です。受講生の皆さんのご自宅への到着は、地域によって異なりますが、目安としてTAC発送日の1日～4日後となります。

お届けの際にご不在の場合は、「不在連絡票」が入れられますので、ご確認の上、教材をお受取りください。

なお、初回発送日以降に申し込まれた方には、経過分をまとめて発送いたします。

※通信講座の受講生に向けた、出荷荷物番号が確認できるサービスもご用意しております。

TAC WEB SCHOOL をご確認ください。

## 2. 教材等の確認

毎回「送付明細表」を添付しておりますので、教材等がお手元に届きましたら、まずは内容のご確認をお願いします。

## 3. 教材発送に関するお問い合わせ

教材の発送漏れ、教材の乱丁・落丁等がありましたら、発送日より1ヶ月以内に送付明細表に記載のお問い合わせ先までご連絡ください。お問い合わせ先はTAC WEB SCHOOL をご確認ください。

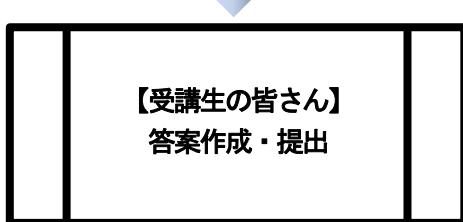
なお、会員証記載の有効期限後の請求には応じられません。予めご了承ください。

## 2 答案添削の流れ

### 1. 添削システム



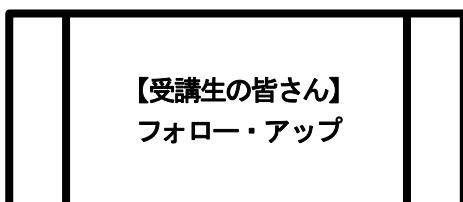
送付日程にしたがって問題および解答解説が送付されます。



計画的に学習し、必ず答案を提出しましょう。  
※最終提出締切日（通学メディア・通信メディア共  
通編「8各種サービス提供期限一覧」参照）を過  
ぎますと、採点は行いませんので厳守してくださ  
い。



提出された答案は、採点して返却します。  
■答案返却までの目安は、TAC到着後、約2  
～3週間です。  
■記述式答案は添削指導して返却します。  
■マークシート答案は成績表を TAC WEB SCHOOL のマ  
イページより確認できます。



お手元に届いた答案と解答解説等で、フォロー・ア  
ップをしっかりと行ってください。

## 2. 答案提出上の注意

答案を提出する際は、「データファイル」と一緒にホチキスで留めてお送りください（答案用紙にデータファイルが印刷されている場合やマークシートには必要ありません）。

データファイルには住所・氏名・会員番号等を書く欄がありますので、必ずご記入ください。特に住所・氏名欄は、返却時にそのまま宛名として使用しますので、楷書で丁寧に記入してください。記入漏れ等があった場合、返却できないことがありますのでご注意ください。

## ◆データファイルの見本

必ずデータファイルの上  
下(返却用とTAC保管  
用)に住所、氏名、会員番  
号、種別(O印)を記入し  
て、解答用紙にホチキスで  
留めてください。

※個人申込の方は、「団体名」の記入は不要です。

### **3. 答案作成上の注意**

#### **(1) 記述式答案**

記述式答案の作成は、各試験の規定に準じた筆記用具で作成してください。

#### **(2) マークシート答案**

- ①マークシート答案の作成は、必ずHBかBの鉛筆またはシャープペンシルで解答してください。それ以外の筆記用具（ボールペンや万年筆、色鉛筆など）で解答されているものは採点処理できません。
- ②会員番号・氏名・受験地区等の記入漏れや記入ミス・マークミスがあった場合、成績表が正しく表示されないことがございます。ご記入には十分ご注意ください。

### **4. 答案最終提出締切日**

各種答練・演習には最終提出締切日がございます。**通学メディア・通信メディア共通編**

「**3実力テストについて**」をご確認ください。

### **5. 答案郵送の方法**

教材送付時に同封されている専用の返信用封筒に切手を貼って提出してください。

専用の封筒がお手元にない場合には、市販の封筒でも構いません。

下記送付先を明記してください。その際は、表に答案在中と赤書してください。

〒 101-8383 東京都千代田区神田三崎町 3-2-18  
TAC通信教育部 行

※普通郵便での答案提出は、配達までに最短で翌々日、土日祝日前の投函では4日後以降になりますので、答案提出締切日（TAC必着）までに余裕をもって提出してください。

### **6. お問い合わせ**

答練・演習の答案返却に関するお問い合わせは、TAC通信教育部・答案管理担当までお願いします。

# 3 i-support

TACのインターネットフォローシステム「i-support」は、受講生と講師、受講生同士といった双方向のコミュニケーション学習を可能にします。メールで質問点を質問できる「質問メール」、学習上よくある質問をデータベース化した「よくある質問」など、フォローバック体制は万全です。

※お申込みいただいている講座・コースにより、ご利用いただける機能は異なります。

[パソコン画面]

The screenshot shows the TAC WEB SCHOOL homepage with a red box highlighting the 'i-support' section. This section includes links for '質問メール' (with a '返信あり' badge) and 'よくある質問'.

## ◆質問メール

学習上の疑問点など質問したい場合、いつでもメールで質問が出来ます。疑問点や不明な点は早めに解決することが大切です。講師またはスタッフがわかりやすく丁寧にお答えします。

※回答もマイページ上でご確認いただけます。

[スマートフォン画面]

The screenshot shows the mobile version of the TAC WEB SCHOOL website. A red box highlights the 'よくある質問' link, which is also labeled '返信あり' (with a reply badge).

## ◆よくある質問

疑問点や不明点があったら、まずは「よくある質問」をご覧ください。一般的に多い質問や他の方がすでに質問した事項をデータベースに集めてありますので、疑問に思う項目を探すことができます。

## 1. ご利用方法

「i-support」はTAC WEB SCHOOL のマイページよりご利用いただけます。マイページ登録をまだ行われていない場合は、[https://portal.tac-school.co.jp]にアクセスし、→[ログインページへ]→[マイページ登録]と進み、画面の案内に従って登録を完了させてください。

## 2. 注意事項

TACでは『i-support』の操作方法につきましてはサポートしております（お問い合わせ先はTAC WEB SCHOOLをご確認ください）が、それ以外の内容（パソコンの使い方・故障・プロバイダーへの接続不具合等）につきましてはサポートいたしかねますので、直接メーカー・プロバイダーにお問い合わせください。

## 4 スクーリング

対象となる通信メディアの受講生が、TAC各校舎で開講されている教室講座に出席できる制度です。同じ目的を持ったライバルと顔を合わせる良い機会ですので、ぜひご活用ください。  
なお、ご利用の際は必ず会員証と教材をご持参の上、直接ご希望の教室にお入りください。

◆スクーリングには、利用回数に上限があります。また、お申込みいただいている講座・コースにより利用回数の上限が異なりますのでご注意ください。

◆スクーリングをご利用の際は、各校舎の教室日程をご確認いただき、必ず会員証と教材をご持参の上、受講してください。

教室講座の日程表がお手元にない場合は、TACのホームページからご覧いただくな、もしくはパンフレット請求フリーダイヤルまでご請求ください。

予約は不要ですが、締切クラスについては出席をお断りすることがあります。また、日程はやむを得ず変更される場合もございます。事前にTAC各校舎へお問い合わせください。

### ◆情報処理講座スクーリング対象コース

受講コース		スクーリング回数
ITパスポート	本科生	3回
情報セキュリティマネジメント	本科生 <sup>※1</sup>	2回
ITビギナーズパック	ITパスポート	3回
	情報セキュリティマネジメント	2回
基本情報技術者	本科生プラス	5回
	本科生	5回
応用情報技術者	本科生プラス <sup>※2</sup>	5回
	本科生 <sup>※2</sup>	5回

※1 本科生Bはスクーリング対象外です。

※2 本科生プラスA、本科生プラスB、本科生A、本科生Bはスクーリング対象外です。

MEMO

# **オリエンテーション編**

# 1 試験概要

(情報処理技術者試験・情報処理安全確保支援士試験「試験要綱」より)

## 1. 実施する試験区分

次の図に示すとおり、情報処理技術者試験及び情報処理安全確保支援士試験を実施する。

情報処理技術者試験は、IT パスポート試験、情報セキュリティマネジメント試験、基本情報技術者試験、応用情報技術者試験及び高度試験（IT ストラテジスト試験、システムアーキテクト試験、プロジェクトマネージャ試験、ネットワークスペシャリスト試験、データベーススペシャリスト試験、エンベデッドシステムスペシャリスト試験、IT サービスマネージャ試験及びシステム監査技術者試験）で構成する。



## 2. 試験時間・出題形式・出題数・解答数

各試験区分の試験時間・出題形式・出題数・解答数は次のとおりとする。

〔IT パスポート試験、情報セキュリティマネジメント試験、基本情報技術者試験〕

試験区分	科目名	試験時間	出題数 解答数	出題形式	各科目で問う内容
IT パスポート試験	—	120 分	100 間 <sup>1)</sup> 100 間	多肢選択式 (四肢択一)	知識を問う

情報セキュリティマネジメント試験	科目A・B	120分 <sup>2)</sup>	60問 <sup>3)</sup>	科目A 多肢選択式(四肢択一)	知識を問う
			60問	科目B 多肢選択式	技能を問う
基本情報技術者試験	科目A <sup>4)</sup>	90分 <sup>5)</sup>	60問 <sup>6)</sup> 60問	多肢選択式(四肢択一)	知識を問う
	科目B	100分	20問 <sup>7)</sup> 20問	多肢選択式	技能を問う

注<sup>1)</sup> 出題数 100問のうち、総合評価は 92問で行い、残りの 8問は今後出題する問題を評価するために使われる。また、分野別評価の問題数は、ストラテジ系 32問、マネジメント系 18問、テクノロジ系 42問とする。

注<sup>2)</sup> 情報セキュリティマネジメント試験では、一つの試験時間内に科目Aと科目Bをまとめて実施する。

注<sup>3)</sup> 出題数 60問のうち、評価は 54問で行い、残りの 6問は今後出題する問題を評価するために使われる。

科目Aの出題数は 48問、科目Bの出題数は 12問とする。

注<sup>4)</sup> 基本情報技術者試験では、科目Aが一部免除制度の対象となる。

注<sup>5)</sup> 基本情報技術者試験では、同日に科目Aと科目Bを実施する。コンピュータを用いる方式によって実施する場合は、科目A終了後、科目Bを開始するまでの間に、最長で 10分の休憩を取得することができる。

注<sup>6)</sup> 出題数 60問のうち、評価は 56問で行い、残りの 4問は今後出題する問題を評価するために使われる。

注<sup>7)</sup> 出題数 20問のうち、評価は 19問で行い、残りの 1問は今後出題する問題を評価するために使われる。

分野別の出題数は、アルゴリズムとプログラミング分野 16問、情報セキュリティ分野 4問とする。

#### 〔応用情報技術者試験、高度試験、情報処理安全確保支援士試験〕

試験区分	午前		午後	
	9:30～12:00 (150分)		13:00～15:30 (150分)	
	出題形式	出題数 解答数	出題形式	出題数 解答数
応用情報技術者試験	多肢選択式 (四肢択一)	80問 80問	記述式	11問 <sup>1)</sup> 5問

注<sup>1)</sup> 応用情報技術者試験の午後試験の分野別出題数内訳は、「別紙」(36ページ)を参照のこと。

試験区分		午前 I 9:30～10:20 (50 分)		午前 II 10:50～11:30 (40 分)		午後 I 12:30～14:00 (90 分)		午後 II 14:30～16:30 (120 分)	
		出題形式	出題数 解答数	出題形式	出題数 解答数	出題形式	出題数 解答数	出題形式	出題数 解答数
高度試験	IT ストラテジスト試験	多肢選択式 (四肢択一)  共通問題	30 問 30 問	多肢選択式 (四肢択一)	25 問 25 問	記述式	3 問 2 問	論述式	2 問 1 問
	システムアーキテクト試験			多肢選択式 (四肢択一)	25 問 25 問	記述式	3 問 2 問	論述式	2 問 1 問
	プロジェクトマネージャ試験			多肢選択式 (四肢択一)	25 問 25 問	記述式	3 問 2 問	論述式	2 問 1 問
	ネットワークスペシャリスト試験			多肢選択式 (四肢択一)	25 問 25 問	記述式	3 問 2 問	記述式	2 問 1 問
	データベーススペシャリスト試験			多肢選択式 (四肢択一)	25 問 25 問	記述式	3 問 2 問	記述式	2 問 1 問
	エンベデッドシステムスペシャリスト試験			多肢選択式 (四肢択一)	25 問 25 問	記述式	2 問 1 問	論述式	3 問 1 問
	IT サービスマネージャ試験			多肢選択式 (四肢択一)	25 問 25 問	記述式	3 問 2 問	論述式	2 問 1 問
	システム監査技術者試験			多肢選択式 (四肢択一)	25 問 25 問	記述式	3 問 2 問	論述式	2 問 1 問

試験区分	午前 I 9:30～10:20 (50 分)		午前 II 10:50～11:30 (40 分)		午後 12:30～15:00 (150 分)	
	出題形式	出題数 解答数	出題形式	出題数 解答数	出題形式	出題数 解答数
情報処理安全確保支援士試験	多肢選択式 (四肢択一) 共通問題	30 問 30 問	多肢選択式 (四肢択一)	25 問 25 問	記述式	4 問 2 問

## 別紙 応用情報技術者試験 午後試験の分野別出題数

### ◎応用情報技術者試験 (11 問出題 5 問解答)

分 野	問 1	問 2～11
経営戦略	—	
情報戦略	—	○
戦略立案・コンサルティング技法	—	
システムアーキテクチャ	—	○
ネットワーク	—	○
データベース	—	○
組込みシステム開発	—	○
情報システム開発	—	○
プログラミング (アルゴリズム)	—	○
情報セキュリティ	◎	—
プロジェクトマネジメント	—	○
サービスマネジメント	—	○
システム監査	—	○
出題数	1	10
解答数	1	4

◎：必須解答問題 ○：選択解答問題

### 3. 採点方式・配点・合格基準

- (1) 採点方式については、IT パスポート試験、情報セキュリティマネジメント試験及び基本情報技術者試験においては IRT (Item Response Theory : 項目応答理論) に基づいて解答結果から評価点を算出する。それ以外の試験区分・時間区分においては素点方式を採用する。
- (2) 試験区分ごとの合格基準は、次のとおりとする。
- ① IT パスポート試験では、総合評価点及び各分野別評価点（ストラテジ系、マネジメント系、テクノロジ系の三つの分野別評価点）がそれぞれ基準点以上の場合に合格とする。
  - ② 情報セキュリティマネジメント試験では、総合評価点が基準点以上の場合に合格とする。
  - ③ 基本情報技術者試験では、各科目（次表の科目 A 試験、科目 B 試験）の評価点が全て基準点以上の場合に合格とする。
  - ④ 応用情報技術者試験、高度試験及び情報処理安全確保支援士試験（以下、支援士試験という）では、各時間区分（次表の午前、午後、午前Ⅰ、午前Ⅱ、午後Ⅰ、午後Ⅱの試験）の得点が全て基準点以上の場合に合格とする。
- (3) 試験区分ごとの配点（満点）及び基準点は次のとおりとする。
- (4) 試験結果に問題の難易差が認められた場合には、応用情報技術者試験、高度試験及び支援士試験では基準点の変更を行うことがある。

#### 〔各試験区分の配点及び基準点〕

試験区分	科目	配点	基準点
IT パスポート試験	—	1,000点 満点	総合評価点：600点／1,000点満点 分野別評価点：ストラテジ系 300点／1,000点満点 マネジメント系 300点／1,000点満点 テクノロジ系 300点／1,000点満点
情報セキュリティマネジメント試験	科目 A・B	1,000点 満点	総合評価点：600点／1,000点満点
基本情報技術者試験	科目A	1,000点 満点	科目評価点：600点／1,000点満点
	科目B	1,000点 満点	科目評価点：600点／1,000点満点

試験区分	時間区分	配点	基準点
応用情報技術者試験	午前	100点満点	60点
	午後	100点満点	60点
高度試験	IT ストラテジスト試験	午前Ⅰ	100点満点
	システムアーキテクト試験	午前Ⅱ	100点満点
	プロジェクトマネージャ試験	午後Ⅰ	100点満点
	エンベデッドシステムスペシャリスト試験	午後Ⅱ	—
	IT サービスマネージャ試験		ランク A <sup>①</sup>
	システム監査技術者試験		
高度試験	ネットワークスペシャリスト試験	午前Ⅰ	100点満点
	データベーススペシャリスト試験	午前Ⅱ	100点満点
		午後Ⅰ	100点満点
		午後Ⅱ	100点満点
情報処理安全確保支援士試験	午前Ⅰ	100点満点	60点
	午前Ⅱ	100点満点	60点

	午後	100点満点	60点
--	----	--------	-----

注<sup>1)</sup> 午後Ⅱ（論述式）試験の評価方法について

- ・設問で要求した項目の充足度、論述の具体性、内容の妥当性、論理の一貫性、見識に基づく主張、洞察力・行動力、独創性・先見性、表現力・文章作成能力などを評価の視点として、論述の内容を評価する。また、問題冊子で示す“解答に当たっての指示”に従わない場合は、論述の内容にかかわらず、その程度によって評価を下げることがある。
- ・評価ランクと合否の関係は次のとおりとする。

[午後Ⅱ（論述式）試験の評価ランクと合否の関係]

評価ランク	内 容	合否
A	合格水準にある	合格
B	合格水準まであと一歩である	
C	内容が不十分である 問題文の趣旨から逸脱している	不合格
D	内容が著しく不十分である 問題文の趣旨から著しく逸脱している	

(5) 試験区分ごとの問題別配点割合は、次のとおりとする。

**[各試験区分の問題別配点割合]**

試験区分	問番号	解答数	配点割合									
IT パスポート試験	1~100	100	IRT による ①)									
情報セキュリティマネジメント試験	1~60	60	IRT による ①)									
試験区分	科目 A・B											
	問番号	解答数	配点割合									
情報セキュリティマネジメント試験	1~60	60	IRT による ①)									
試験区分	科目 A	科目 B										
	問番号	解答数	配点割合									
基本情報技術者試験	1~60	60	IRT による ①)									
試験区分	午前	午後										
	問番号	解答数	配点割合									
応用情報技術者試験	1~80	80	各 1.25 点 2~11 4 各 20 点									
試験区分	午前 I	午前 II	午後 I	午後 II								
	問番号	解答数	配点割合	問番号	解答数	配点割合	問番号	解答数	配点割合			
高度試験	1~30	30	各 3.4 点 ②)	1~25	25	各 4 点	1~3	2	各 50 点	1, 2	1	評価ランク による ③)
							1, 2	1	100 点	1~3	1	
							1~3	2	各 50 点	1, 2	1	100 点
試験区分	午前 I	午前 II	午後									
	問番号	解答数	配点割合	問番号	解答数	配点割合	問番号	解答数	配点割合			
情報処理安全確保支援士試験	1~30	30	各 3.4 点 ②)	1~25	25	各 4 点	1~4	2	各 50 点			

① IRT に基づいて解答結果から評価点を算出することから、配点割合はない。

② 得点の上限は 100 点とする。

③ 評価ランクで評価することから、配点割合はない。

(6) 応用情報技術者試験、高度試験及び支援士試験では、次のとおり「多段階選抜方式」を採用する。

<応用情報技術者試験>

- ・午前試験の得点が基準点に達しない場合には、午後試験の採点を行わずに不合格とする。

<高度試験の各試験区分>

- ・午前 I 試験の得点が基準点に達しない場合には、午前 II・午後 I・午後 II 試験の採点を行わずに不合格とする。
- ・午前 II 試験の得点が基準点に達しない場合には、午後 I・午後 II 試験の採点を行わずに不合格とする。

- 午後 I 試験の得点が基準点に達しない場合には、午後 II 試験の採点を行わずに不合格とする。
- ＜支援士試験＞

- 午前 I 試験の得点が基準点に達しない場合には、午前 II ・ 午後試験の採点を行わずに不合格とする。
- 午前 II 試験の得点が基準点に達しない場合には、午後試験の採点を行わずに不合格とする。

#### 4. 試験の実施方法・実施時期

- (1) ITパスポート試験、情報セキュリティマネジメント試験、基本情報技術者試験についてはコンピュータを用いる方式によって実施<sup>1)</sup>し、それ以外の試験についてはペーパー方式によって実施する。
- (2) 試験の実施時期は次のとおりとする。

〔各試験区分の試験実施時期〕

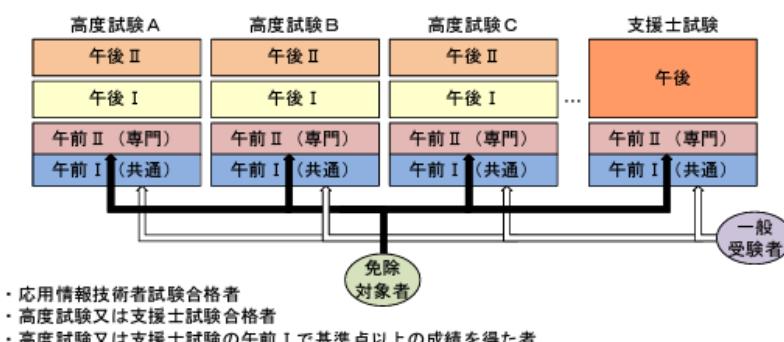
試験区分		実施時期	
IT パスポート試験		随時	
情報セキュリティマネジメント試験		随時	
基本情報技術者試験		随時	
応用情報技術者試験		春期	秋期
高度試験	IT ストラテジスト試験	春期	
	システムアーキテクト試験	春期	
	プロジェクトマネージャ試験		秋期
	ネットワークスペシャリスト試験	春期	
	データベーススペシャリスト試験		秋期
	エンベデッドシステムスペシャリスト試験		秋期
	IT サービスマネージャ試験	春期	
	システム監査技術者試験		秋期
	情報処理安全確保支援士試験	春期	秋期

注<sup>1)</sup> 身体の不自由等によりコンピュータを用いる方式で受験できない者は、春期（4月）と秋期（10月）の年2回、ペーパー方式によって受験できる。

#### 5. 免除制度

高度試験及び支援士試験の午前 I 試験については、次の(1)～(3)のいずれかを満たすことによって、その後2年間受験を免除する。

- (1) 応用情報技術者試験に合格する。
- (2) いずれかの高度試験又は支援士試験に合格する。
- (3) いずれかの高度試験又は支援士試験の午前 I 試験で基準点以上の成績を得る。



# **巻末編（その他）**

# 各種変更手続き

現在TACに登録いただいている内容に変更が必要な場合、変更日の10日前までに（必着）次ページにあります「変更届出書」の太枠線内の事項を楷書で丁寧に記入し、提出してください。

変更できる項目には、

- |             |          |       |           |
|-------------|----------|-------|-----------|
| 1. 現住所・電話番号 | 2. 教材送付先 | 3. 氏名 | 4. DMストップ |
|-------------|----------|-------|-----------|

がございます。

## 【変更届出書の記入・提出方法】

変更届出書のSTEP1～4に漏れなくご記入いただき、下記のいずれかの方法で提出してください。

① 各校受付窓口に提出

② 郵送で提出

＜郵送先＞ 〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 3-2-18 TAC情報システム部

③ FAXで提出

＜FAX番号＞ 03(5276)8939

## 【変更届出書の記入における注意事項】

- 個人情報保護法の規範に準じまして、電話やメールでの変更は承っておりません。必ずご本人が記入・申請をしてください。
  - 右上「記入日」欄も正確にご記入ください。
  - 楷書で丁寧に記入してください。記載内容が不明の場合、変更のお手続きができません。
  - 通信メディア（DVD通信講座・Web通信講座・資料通信講座）で受講の方は、教材発送日の10日前までに「現住所」または「教材送付先」の変更手続きが完了していませんと、正しい住所に送付されない場合がございます。  
なお、海外への教材発送は行っておりません。
  - DMストップを希望された場合でも、学習上重要なご案内（日程変更・正誤表・全国公開模試の案内等）は送付される場合がございます。
- ※学習上重要なご案内は、受講されている講座・コースにより異なります。

# 変更届出書

STEP 1 お客様情報 全てご記入ください。									記入日 20 年 月 日
会員番号									※お預かりした個人情報は、お客様の同意なく 業務委託先以外の第三者に開示、提供することはございません。
フリガナ	姓				名				生年月日
氏名									昭和 年 月 日



STEP 2 変更事項		変更項目に○印をし、変更希望日を記入してください。 ※メール配信解除をご希望の方は下記参照										
変更項目	1. 現住所・電話番号			2. 教材送付先			3. 氏名(STEP4で変更)			4. DMトップ		
変更日	20 年 月 日 から 変更を希望します。											



STEP 3 受講講座・コース										
受講確認	現在 いづれかの講座・コースを、(受講している)・受講していない (どちらかに○をつけてください)									
受講形態	通学 (教室・ビデオブース) / 通信 (DVD・WEB・資料) (該当する項目全てに○をつけてください)									
受講講座	現在受講している講座に○をつけてください (該当するものがない場合は右下余白に記入してください)									
00.簿記検定	02.公認会計士	03.税理士	03.経理/税法/病院/法務	03.統計検定®/ビジネス数学	03.マイナバー実務/保護士					
04.情報処理	05.宅地建物取引士	06.社会保険労務士/衛生管理者	07.行政書士	09.USCPA/米国税理士/USCMA	10.中小企業診断士					
11.証券アナリスト/CFA®/外務員	11.賃金業務取扱主任者/PB	12.不動産鑑定士	13.FP/DCプランナー/相続検定	13.経営承継AD/記憶力・学習法	14.公務員(国総・外專)					
17.公務員(地上・技術・警消・心理)	19.建設業経理士検定	20.司法試験	21.弁理士	24.司法書士	25.マン管/管理業/賃貸					
29.パソコン/CompTIA	31.ビジネス実務法務/ビジネス	32.通関士/貿易実務検定®	33.公認内部監査人(CIA)	35.電気関連/危険物/消防設備士	36.知的財産管理技能検定®					
37.ビジネス会計検定試験®	38.IPO/財務報告実務検定	41.ビジネスプロ/事業再生土木	41.企業経営アドバイザー/FASS	61.実用講座	66.建築士/級施工管理技士					
67.年金検定	68.TOEIC®L&R TEST対策	69.教員採用試験	76.メンタルヘルス・マネジメント®検定							



STEP 4 変更内容		変更後の内容をご記入ください。記入内容の通りに登録されますので、楷書で丁寧にご記入ください。										
変更後 現住所等	フリガナ	姓	名									
	氏名											
	現住所 <small>(全角45文字以内。 都道府県・建物名 もご記入ください。)</small>	郵便番号	〒	-			電話番号	-				
		都道府県・市区町村										
		町名・丁目・番地										
	建物名・部屋番号											
教育訓練給付制度	現在制度を (利用していない・利用している) 住民票の変更 (有・無) (どちらかに○をしてください)											
※「教育訓練給付制度申請申込書」未提出済の方、対象外コースお申込みの方は、制度をご利用いただけません。												

◎現住所とは異なる送付先を希望する場合のみ下記枠内にご記入ください。

◎以前に送付先を登録され、引き続き、同じ送付先を希望する場合もお手数ですがご記入ください。

送付先指定	送付先指定期間	1. 20 年 月 日まで変更 / 2. 受講期限終了まで変更 (どちらかに○をしてください)										
	教材送付先 住所 <small>(全角45文字以内。 都道府県・建物名 もご記入ください。)</small>	郵便番号	〒	-			電話番号	-				
		都道府県・市区町村										
		町名・丁目・番地										
		建物名・部屋番号										

※STEP 1~4 に記入漏れがないか、もう一度ご確認ください。 ※メール配信解除はこちらへアクセスの上、ご自身でお手続きください。

備考欄



[https://www.tac-school.co.jp/index/  
email\\_unsubscribe.html](https://www.tac-school.co.jp/index/email_unsubscribe.html)

受付記入欄					処理欄		SYS保管欄		
受付日	受付地区・チェック項目			変更項目NO.	受付者	処理日	処理者(自署)	保管日	保管者
20 年 /	( )校・部・カスタマー・営業・他( ) <input type="checkbox"/> 本人申請 <input type="checkbox"/> 本人以外申請( ) 例:(親)※DMトップ時のみ <input type="checkbox"/> 通信生 通信へFAX <input type="checkbox"/> 給付金利用者 給付金Gへコピー					20 年 /		20 年 /	

※STEP2 変更項目Noを入力

TAC株式会社 2025年/4月 (保管:1Y)

MEMO

ご存知ですか? TAC会員なら受講料が5%OFF!

# NEXT割引

5%  
OFF

こんな人に  
オススメ

- 学習した知識を活かしダブルライセンスを狙いたい
- 上位資格をめざし更なるステップアップをしたい
- 時間の確保ができる今新たな資格に挑戦したい

TACでは、他の資格に意欲的に挑戦する受講生の方々を応援します。

当割引制度は、次の資格講座を受講する際に通常受講料の5%OFFでお申込みできる制度です。多くのTAC会員が活用している当制度をぜひご利用ください。

お申込みは受付窓口または  受付で!  
TACお申込みサイト

対象者・  
対象コース

- 「0」または「9」で始まる10桁の会員番号をお持ちのTAC会員の方で、且つ2014年4月1日以降のTACのお申込履歴がある方が対象となります。
- NEXT割引は各資格講座の各受講メディアの「本科生」「パック生」「コース生」を対象とさせていただきます。NEXT割引の対象になるかどうか不明の場合は各校受付窓口に直接お問い合わせください。

利用方法

- 各校受付窓口でお申込みされる際は、会員証をご持参ください。
- e受付でお申込みされる際は、登録手続きが必要となります。また、割引適用には条件があります。詳細はe受付サイトの「割引について」をご確認ください。
- 郵送でお申込みされる際は、必ず会員証のコピーを封書に同封してください。

注意事項

※同一講座内の再受講や継続受講で当割引制度を利用することはできません。またTACで実施する他の割引制度との併用はできません。なお、「早期申込割引」などの、どなたでもご利用いただける期間限定の「キャンペーン受講料」との併用は可能です。

※NEXT割引の対象者および割引率は、予告なく変更となる場合がございます。

※すでにお申込みされた講座・コースについて、遡っての返金等の対応はいたしかねます。

資格の学校 TAC

2021年10月現在

MEMO

MEMO

MEMO

# ✿お問い合わせ先一覧✿

「TAC利用ガイド」「講座別受講ガイド」「TAC WEB SCHOOL」等をご覧の上でご不明な点がございましたら、お手数ですがお問い合わせをお願いいたします。

なお、よくあるお問い合わせをまとめたサイトもご用意していますので、ご参照ください。

## お問い合わせ窓口一覧・よくあるご質問 <https://www.tac-school.co.jp/toiawase>

お問い合わせ内容	お問い合わせ先	営業時間※
教材内容、学習内容の質問に関して	通学メディア・通信メディア共通編 「5質問・相談について」をご参照ください。	
TAC WEB SCHOOL のマイページ登録に関して	0120-551-980 ws@tac-school.co.jp	月～土・祝 10:00～17:00 ※日曜休業
TAC WEB SCHOOL のWeb・音声ダウンロード操作に関して	0120-065-355 ws@tac-school.co.jp	
通信講座の教材発送に関して	0120-509-194 tushin@tac-school.co.jp	
通信添削答案提出状況、教育訓練給付制度提出対象答案に関して	03-5276-8534	月～金 10:00～17:00 ※土日祝日休業
受講申込に関して	各校受付 TAC MAPを参照してください。 ※インターネット申込はこちら <a href="https://ec.tac-school.co.jp/">https://ec.tac-school.co.jp/</a>	※校舎により営業時間が異なります。 詳細は各校舎のHPをご確認ください。
各講座パンフレットの請求に関して	TACカスタマーセンター 0120-509-117	月～金 10:00～19:00 土日祝 10:00～17:00
TAC出版書籍のご購入に関して	TAC出版 「CYBER BOOK STORE」 <a href="https://bookstore.tac-school.co.jp/">https://bookstore.tac-school.co.jp/</a>	—

※電話による学習内容の質問は受け付けておりません。

※営業時間は変更となる場合もございますのであらかじめご了承ください。

# TAC MAP (2025年3月現在)

<b>札幌校</b> <p>〒060-0063 札幌市中央区南三条南4丁目5番地2 アーバーハウスビル2F</p> <p>☎ 011(242)4477(代)</p>	<b>仙台校</b> <p>〒980-6027 仙台市青葉区中央4丁目6番1号 SS3 27F</p> <p>☎ 022(266)7222(代)</p>	<b>水道橋校</b> 移転オープン <p>〒101-0062 千代田区神田錦町2-9-17 KM錦町ビル5F</p> <p>☎ 03(6387)1111(代)</p>	<b>新宿校</b> <p>〒169-0071 新宿区西新宿1-21-1 明治ビル9F</p> <p>☎ 03(5322)1040(代)</p>	<b>早稲田校</b> <p>〒169-0071 新宿区西早稲田1-101-16 早稲田ビル</p> <p>☎ 03(5287)4940(代)</p>	<b>池袋校</b> <p>〒171-0022 東京都豊島区南池袋1-19-6 オリックス池袋ビル6F</p> <p>☎ 03(5992)2850(代)</p>				
<b>渋谷校</b> <p>〒150-0031 渋谷区渋谷1丁目15-15 JMFビル渋谷025F</p> <p>☎ 03(3462)0901(代)</p>	<b>八重洲校</b> <p>〒104-0031 東京都中央区京橋1-12-2 住友生命八重洲東ビル1F</p> <p>☎ 03(6228)8501(代)</p>	<b>立川校</b> <p>〒190-0012 立川市曙町1-14-10 井門立川曙町ビル</p> <p>☎ 042(528)8898(代)</p>	<b>中大駅前校</b> <p>〒192-0351 八王子市東中野1-14-17</p> <p>☎ 042(678)7210(代)</p>	<b>町田校</b> <p>〒194-0022 町田市駒場1-14-17 西友町田店6F</p> <p>☎ 042(721)2202(代)</p>	<b>横浜校</b> <p>〒220-0011 横浜市西区高島2-19-12 スカイビル25F</p> <p>☎ 045(451)6420(代)</p>				
<b>日吉校</b> <p>〒223-0062 横浜市北区吉本町1-5-21</p> <p>☎ 045(560)6166(代)</p>	<b>大宮校</b> <p>〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1-10-17 シニア大宮サウスビル4F</p> <p>☎ 048(644)0676(代)</p>	<b>津田沼校</b> <p>〒275-0016 葛飾区津田沼1-23-1 イオンモール津田沼3F</p> <p>☎ 047(470)1831(代)</p>	<b>名古屋校</b> <p>〒453-0014 名古屋市中村区則武1-1-7 NEWOS名古屋駅前7F</p> <p>☎ 052(559)5555(代)</p>	<b>京都校</b> <p>〒600-8421 京都下り下区桂小路通烏丸西入重森町159-1 JR桂駅北東セントラルビル3F</p> <p>☎ 075(351)1122(代)</p>	<b>梅田校</b> <p>〒530-0015 大阪市北区梅田2-4-12 梅田センタービル4F</p> <p>☎ 06(6371)5781(代)</p>				
<b>なんば校</b> <p>〒542-0076 大阪市中央区難波2-1-2 太陽生命難波ビル2F</p> <p>☎ 06(6211)1422(代)</p>	<b>神戸校</b> <p>〒651-0087 神戸市中央区御幸通6-1-10 オリックス神戸三宮ビル2F</p> <p>☎ 078(241)4895(代)</p>	<b>広島校</b> <p>〒730-0011 広島市中区基町11-10 合人社広島紙屋町ビル4F</p> <p>☎ 082(224)3355(代)</p>	<b>福岡校</b> <p>〒810-0001 福岡市中央区天神1-15-6 筑紫ビル2F</p> <p>☎ 092(724)6161(代)</p>	<b>福山校</b> <p>穴吹カレッジキャリアアップスクール</p> <p>〒720-0066 衛星高松中央千鹿町11-6 福山駅構内サンテーションララズ福山3F</p> <p>☎ 084(991)0250(代)</p>	<b>高松校</b> <p>穴吹カレッジキャリアアップスクール</p> <p>〒760-0024 衛星高松中央千鹿町11-6 カーフィーブイス高松中央ビル2F</p> <p>☎ 087(822)3313(代)</p>				
<b>群馬校</b> 中央総合学院内 <p>〒371-0805 前橋市南町3-14-1 JR前橋駅南口より徒歩2分</p> <p>☎ 027(226)1823(代)</p>	<b>富山校</b> 富山情報ビジネス専門学校 <p>〒393-0341 富士市木崎576 B館フローリングセンター内 JR小牧駅北口より徒歩8分</p> <p>☎ 0766(55)5513(代)</p>	<b>金沢校</b> エルアンドエルシステム北陸 <p>〒921-8044 米沢市木崎7-28-1 JR西金沢駅より徒歩3分</p> <p>☎ 076(245)7605(代)</p>	<b>岡山校</b> 穴吹カレッジサービス <p>〒700-0023 岡山市北区前町1-8-18 イコニットビル5F</p> <p>☎ 086(236)0225(代)</p>	<b>福山校</b> 穴吹カレッジキャリアアップスクール <p>〒720-0066 衛星高松中央千鹿町11-6 福山駅構内サンテーションララズ福山3F</p> <p>☎ 084(991)0250(代)</p>	<b>徳島校</b> 穴吹カレッジキャリアアップスクール <p>〒770-0832 徳島市寺島町3-12-7 マスダビル3F JR徳島駅より徒歩1分</p> <p>☎ 088(653)3588(代)</p>	<b>大分校</b> 学校法人府内学園内 <p>〒870-0839 大分市金池町1-8-5 府内エデュケーションヨナリビル内 JR大分駅より徒歩3分</p> <p>☎ 097(546)5224(代)</p>	<b>熊本校</b> 税理士法人 東京会計グループ <p>〒860-0844 熊本中央区水道町9-29 フィレスピリット水道町 市電水道町停留所より徒歩1分</p> <p>☎ 096(323)3622(代)</p>	<b>宮崎校</b> 宮崎ビジネス公務員専門学校内 <p>〒880-0812 宮崎市高千穂通2-2-27 JR宮崎駅より徒歩4分</p> <p>☎ 0985(22)6881(代)</p>	<b>沖縄校</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 那覇校舎</li> <li>〒902-0067 那覇市安里44-4 安里二叉路より徒歩1分</li> <li>☎ 098(864)2670(代)</li> <li>• 中部校舎 098(931)1661 〒904-0022 沖縄県那覇市3-7-33</li> </ul>

最新の情報は  
HPにてご確認ください。

TAC 校舎

検索



校舎ごとに営業時間等が異なります。詳しくは各校舎までお問い合わせください。